

# 聖心女子大学 グローバル共生ワークショップ プログラムのご案内

聖心女子大学グローバル共生研究所が運営する展示・ワークショップスペースBE\*hive(ビーハイブ)では、「難民・避難民」をテーマとした展示に加えて、学びをより深めていただくためのさまざまなワークショップをご用意しています。

講師が一方向的に話すのではなく、参加者が主体となって考え、話し合いを通して学ぶため、参加者同士の学び、気づき、発見があります。

総合学習や訪問学習、修学旅行、その他グループ学習などの一環としてぜひご利用ください。  
※BE\*hiveにおけるワークショップの企画・運営は、認定NPO法人開発教育協会(DEAR)が担当します。

## BE\*hiveとは？



2017年9月に聖心グローバルプラザにオープンした展示・ワークショップスペースです。

オープンから2019年3月までの最初のテーマは「難民・避難民」です。この期間は半年ごとに小テーマを「日本にいる難民」「中東の難民」「アジア・アフリカの難民」に変え、それに対応した展示とワークショップを提供しています。



## 認定NPO法人開発教育協会／DEARとは？



南北格差・環境・紛争・貧困など、地球上で起こっている諸問題はわたしたちの生活と無関係ではありません。開発教育とは、

「知り・考え・行動する」という視点でその解決に取り組んでいくための市民による教育活動です。

開発教育協会は、国際協力NGOや国連関係団体、地域の市民団体など約50の民間団体と教員など約700名の個人で構成される教育NGOです。1982年に発足して以来、開発教育と呼ばれる国際理解や国際協力をテーマとした教材の発行(約30点)や、講師派遣(年間150回)、参加型学習の普及推進を行っています。教材『ワークショップ版・世界がもし100人の村だったら』で国際人権教材アワード受賞(2004年)、教材『写真で学ぼう！「地球の食卓」学習プラン10』で消費者教育教材資料表彰の「内閣府特命担当大臣賞」受賞(2017年)、第49回博報賞「教育活性化部門」受賞(2018年)。


(団体ホームページ: <http://www.dear.or.jp>)

# プログラムのご案内

BE\*hiveでは、2018年9月～2019年3月は「アジア・アフリカの難民・避難民」をテーマに展示をしています。展示内容に関連したワークショッププログラムを5種類ご用意しています。具体的な内容・時間・人数など、ご要望に応じて調整いたしますので、まずはご相談ください。

## ■ワークショップのプログラム一覧

	テーマ	ワークショップの内容	説明
A	日本にいる難民を知ろう	1. 難民に関するクイズ(*1) 2. 日本に住む難民のエピソードを読む(*2) 3. BE*hive展示見学、感想共有 4. ディスカッション、まとめ	世界と日本の難民問題の現状とその背景をクイズ形式で学び、日本に住む難民のエピソードを読んで、理解を深めます。
B	武器アートから平和を考えよう	1. 難民に関するクイズ(*1) 2. 武器アートの見学・映像視聴、ディスカッション 3. BE*hive展示見学、感想共有 4. ディスカッション、まとめ	世界と日本の難民問題の現状とその背景をクイズ形式で学びます。武器アートができるまでの背景やモザンビークの歴史を映像で学び、実際に武器アートを見て触ることで、平和とは何か考えます。
C	ロヒンギャ難民を知ろう	1. ロヒンギャ難民に関するクイズ(*1) 2. 日本に住むロヒンギャ難民のエピソードを読む(*2) 3. BE*hive展示見学、感想共有 4. ディスカッション、まとめ	ロヒンギャ難民の現状をクイズ形式で学びます。日本に住むロヒンギャ難民のエピソードを読んで、理解を深めます。
D	メディアから考えるロヒンギャ問題	1. ロヒンギャ難民に関するクイズ(*1) 2. メディアの意見を読み比べてロヒンギャ問題を考える(*3) 3. BE*hive展示見学、感想共有 4. ディスカッション、まとめ	ロヒンギャ難民の現状をクイズ形式で学びます。様々なメディアが発信しているロヒンギャ問題に関する意見を読み比べることで、ロヒンギャ問題とは何なのか考えます。
E	ロヒンギャ問題の歴史を考える	1. ロヒンギャ難民に関するクイズ(*1) 2. 歴史カードを使ってロヒンギャ問題の歴史を知る・考える(*4) 3. BE*hive展示見学、感想共有 4. ディスカッション、まとめ	ロヒンギャ難民の現状をクイズ形式で学びます。ロヒンギャ問題はいつから、どのように始まり、どのような背景があるのか。歴史カードを使って読み解くことにより、現在の問題をより深く理解します。

 ワorkshopで使う教材の一部を紹介します。

### \*1 難民クイズ



【質問3】  
日本に難民は何人いる？

ロヒンギャとは？

世界人口の113人に1人が難民です。

### \*2 難民のストーリー



ヤスミンさん (ミャンマー/ビルマから)

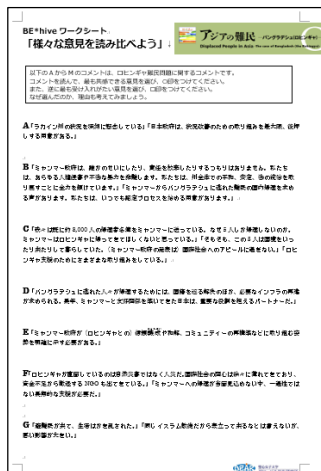
ミャンマーでの大変な日々

日本への移住を決意

結核・出産・そして今

私はロヒンギャ民族

### \*3 意見の読み比べ



BE\*hive ワークシート  
様々な意見を読み比べよう！

以下のAからHのコメントは、ロヒンギャ問題に関するコメントです。コメントを読んで、感想や意見を共有し、議論してください。

① Aのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

② Bのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

③ Cのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

④ Dのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

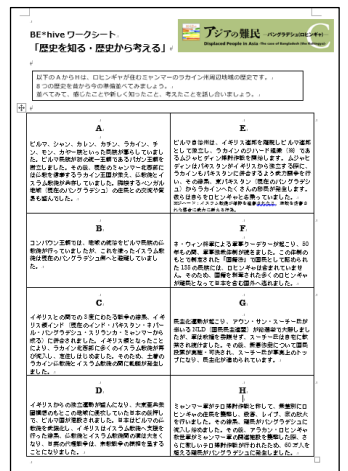
⑤ Eのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑥ Fのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑦ Gのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑧ Hのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

### \*4 ロヒンギャ歴史カード



BE\*hive ワークシート  
「歴史を知る・歴史から考える」

以下のAからHのコメントは、ロヒンギャ問題に関するコメントです。コメントを読んで、感想や意見を共有し、議論してください。

① Aのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

② Bのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

③ Cのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

④ Dのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑤ Eのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑥ Fのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑦ Gのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

⑧ Hのコメントの意見を読み比べて、「あなたも、同じ意見か、反対意見か、異なる意見か、理由を共有しよう。」

## 対象・所要時間など

- 対象者・人数 原則として、高校生以上～一般、30名程度まで
- 所要時間 ご希望に応じて、30分～90分程度まで
- 費用 無料（実施希望日の2週間前までに要事前予約）

※具体的な内容・時間・人数など、ご要望に応じて調整いたしますので、まずはご相談ください。

## 参加者・申込者の感想

難民に関するイメージの変化や自分ごととしてとらえるきっかけになった。普段の授業と違う&広々とした素敵な空間だからこそ、自由に意見を言い合ったり学生同士の学びあいが見られた。（大学生／参加者）

展示を見るという受動的な体験ではなく、ワークショップという参加型学習を通じて、子どもたちの気付きや学びが深まっていた。（公立中学／申込者）

充実した展示とリンクした内容で、参加者の関心を引き出し、疑問に答えていくスタイルがとてもよかった。ぜひまたワークショップをお願いしたい。（大学教員／申込者）

難民はみんな私たちと同じように普通に暮らしている人間であることを実感した。自分たちに何ができるかをもっと知りたい。（大学生／参加者）

展示を観るだけでなくワークショップに活用することで更なる学びにつなげることができた。（一般／参加者）



## 実績（2017年10月～2018年9月） 59件

- 大学 青山女子短期大学、大妻女子大学、聖心女子大学、東京女子大学、東洋英和女学院大学、獨協大学、日本大学、早稲田大学
- 高等学校 札幌聖心女子学院、品川エトワール女子高校、秋草学園高等学校、聖心女子学院高等科、捜真女学校高等部、新島学園高等学校、宮城仙台第一高等学校
- 中学校 埼玉県上尾市立東中学校
- その他 東京都高等学校家庭科教育研究会、目黒区学習グループ 他

## プログラムに関する質問・申し込み先

お問い合わせいただく際は「聖心グローバルプラザのワークショップの件」での問い合わせであることをお伝えください。なお、お申し込みをいただく際は、裏面「ワークショップ申込書」をご記入の上、メールもしくはFAXでお申し込みください。

- 住所 東京都渋谷区広尾4-2-24 聖心女子大学4号館/グローバルプラザ
- TEL 03-3407-5811(代表) (4号館内線:104) ■ FAX 03-3407-5805
- Email [be-hive@g.u.-sacred-heart.ac.jp](mailto:be-hive@g.u.-sacred-heart.ac.jp)



# グローバル共生ワークショップ申込書

提出日： 年 月 日

【提出先】 Email : be-hive@g.u-sacred-heart.ac.jp / FAX : 03-3407-5805

このたびは、聖心グローバルプラザBE\*hiveのワークショップをお申込みいただき、ありがとうございます。

以下注意事項をご確認のうえ、お申込みをお願いします。

- ・実施希望日の2週間前までに申込書をご提出ください。
- ・時期や人数によっては、ワークショップの実施が難しい場合がございますので、事前にご相談ください。
- ・訪問予定日時、人数等に変更がある場合は、速やかにご連絡ください。
- ・ご予約後、やむを得ずキャンセルされる際は、訪問予約済みの日時、団体名、担当者氏名と連絡先を明記の上、メールにてご連絡ください。(連絡先は裏面を参照)

申込者名 学校名・団体名			
第1希望日時	年 月 日	午前/午後	時 分～ 時 分
第2希望日時	年 月 日	午前/午後	時 分～ 時 分
訪問者情報	第 学年 名 ・ 引率者 名 / 合計 名		
学校・団体 連絡先	住所	〒	
	TEL		FAX
	E-mail		担当者名
	当日連絡先電話番号(携帯可)		
訪問の経緯	<input type="checkbox"/> ホームページで知った <input type="checkbox"/> 聖心女子大学からの案内 <input type="checkbox"/> 開発教育協会(DEAR)からの案内 <input type="checkbox"/> 知人・同僚の紹介 <input type="checkbox"/> その他( )		
希望するワークショップ ※プログラムのご案内を参照	<input type="checkbox"/> 【A】日本にいる難民を知ろう <input type="checkbox"/> 【B】武器アートから平和を考えよう <input type="checkbox"/> 【C】ロヒンギャ難民を知ろう <input type="checkbox"/> 【D】メディアから考えるロヒンギャ問題 <input type="checkbox"/> 【E】ロヒンギャ問題の歴史を考える <input type="checkbox"/> その他( )		
実施のねらい・目的			
行事計画 (任意)			
その他ご希望など (任意)			

ご見学時の写真を聖心女子大学グローバル共生研究所のHPに公開させていただける場合は、チェックを入れてください。

## 【事務局記入欄】

受付日		回答日		講師名	
-----	--	-----	--	-----	--